

日本学生支援機構 予約奨学金 どの奨学金を申し込んだらよいか分からない方へ…

学校から送付された「日本学生支援機構予約奨学金 申込関係書類」を準備し、以下の手順で考えてみてください。ただし、わかりやすさを優先した、かなり大ざっぱな説明ですので、進学先決定後に必ず、もう一度、検討しなおしてください。

なお、金額や保証制度、利率算定方法等は進学後、変更可能です。ただし申し込んでいない奨学金を、進学後に申し込むには、再度、最初からの申込手続きが必要です。

※ 変更できる項目や時期は、「貸与奨学金案内」(青い冊子) P26 に掲載。

Step 1 いつ、いくら必要かを考える

進学に必要な主な費用は以下の3つです。

① 受験にかかる費用

受験料・交通費・模擬試験受験料・塾の費用などです。塾の費用に注目しがちですが、受験料も20~30万円になる人もいます。

② 入学前にかかる費用

入学金・学費・施設設備費・教科書代などです。注意すべきなのは、
・合格発表後、1週間程度で納入を求められることもある。
・日本学生支援機構の奨学金は進学後に振り込まれるので入学金等に間に合わない。
ということです。

③ 入学後にかかる費用

学費・交通費・留学費・研修費と、自宅外進学の場合は住居費・生活費などです。

私大進学の場合、平均的に

高3で … 受験料+大学への納付金で約100万円+塾などの費用や交通費等

進学後 … 月約10万円+自宅外なら住居費・生活費

が必要といわれます。

Step 2 学生支援機構の奨学金について知る

「給付・貸与奨学金 早わかりガイド」(黄色の冊子)を読んで、奨学金の概要を理解しましょう。P11に紹介動画のQRコードが掲載されています。

Step 3 いくら払えるか、家計状況などについて、保護者と相談する

一時金も含め、日本学生支援機構の奨学金は、進学後に貸与されます。

- ・高3のうちに必要な費用は大丈夫か
- ・進学後に月いくら程度、支援してもらえるか
- ・父母の収入状況(昨年度の収入、仕事を変わっていないか)

など、進路希望も含め保護者と相談しましょう。

なお困ったときは、早めに相談してください。

Step 4 どの奨学金を借りるか決める

① 申込金額を考える

「10万円一家からの支援額」

で概算します。不安な人は、1, 2万円加算しますが、これはあなたの借金であることをよく考えて決めてください。逆に足りなくて学業が継続できないのも困りますので、進学先決定後に必ず金額を再検討してください。

注意：この時点でアルバイトによる収入を考えるのは避ける。

② 奨学金の種類を考える

「給付・貸与奨学金 早わかりガイド」(黄色の冊子)のP11にQRコードが載っています。このシミュレーターを使って、自分がどの奨学金の対象になりそうか、検討しましょう。

シミュレーターが利用できない場合は、

- ・「給付奨学金案内」(緑の冊子) P7
- ・「貸与奨学金案内」(青の冊子) P10

をみて考えてください。以下を参考にして申込む奨学金の種類を考えてください。

※ 高3のうちに必要な費用が不安な人は…

入学時特別増額貸与奨学金(一時金)を申し込んでおきましょう。一時金は、進学後に貸与される奨学金です。しかし、教育ローンを申込めなかった場合、一時金の最大額まで、労金の「つなぎ融資」を利用することができます。

あとで変更・キャンセルできますので、念のため申し込んでおきましょう。

>> それでもやっぱり、奨学金種類が決められない人は、裏面を参考にしてください >>

